

H23 ヤゴ救出作戦展



今年もプールシーズンを前に岡山市内の多くの学校で、「ヤゴ救出作戦」が展開されました。

平成23年8月8日(月)～16日(火)に岡山ふれあいセンターを会場に展示会を開催しましたので、その様子を画像とともに紹介します。



学校から提供された資料や画像を掲示しました。



学校毎に紹介します。



< 浦安小学校 >

毎年報告を送って下さる浦安小。恒例行事になっているようです。

< 南輝小学校 >

3年生が救出作戦を実行。子どもの感想から

『きのう、ヤゴをとりました。ヤゴは、とんぼの子どもです。ぼくは、早く5時間目になってほしいなーと思っていました。3年生のABCで、ヤゴきゅう



出大作せんをして、みんなでいっぱいって、B組のみんながA B Cの中で一番とっていました。A組もぜんいんがんばってきゅう出をしました。』

< 清輝小学校 >



中心部の小学校のプールは、トンボにとってオアシスのような存在なのでしょうね。たくさんのヤゴを救出してくれました。

< 馬屋上小学校 >

模造紙に解説入りでトンボになるまでの様子を報告してくれました。子ども達の観察力にびっくりです。



< 西小学校 >



ボランティアティーチャーに来ていただき、いろいろ教えていただきながら活動をしました。イラストや文章で「ヤゴ新聞」に上手にまとめていました。

< 芳田小学校 >

たくさんのヤゴを救出してくれました。何種類のヤゴがいたのかな？



< 芳明小学校 >

おそろおそろプールの中へ。しかし... 捕まえ始めると子ども達は無我夢中。ペットボトルで作ったお手製のバケツで救出する子どもも。





< 御野小学校 >

地域のボランティアの方にも協力してもらいたくさんの生き物を救出しました。たくさんの落ち葉と共に網の中にはヤゴがいっぱい。どんなトンボになるんだろう....。

< 幡多小学校 >



救出したヤゴを教室でかっていたある日...。朝子ども達が登校すると天井にトンボが???水槽には抜け殻が...。あっ羽化したんだ!!!身近でこんな体験ができるのも救出作戦をしたからだね。

昔に比べ、トンボが飛んでいる姿を見かけなくなったような気がしませんか? 田んぼが減り、小川はコンクリートで固められ...。プールはトンボにとって生きていく上で大切な場所なのかも知れません。

今回報告のあった学校以外にもたくさんの学校で救出作戦を実行しています。プール掃除は塩素を入れれば簡単にできます。しかしそこで失われる小さな生き物の命のことを考えれば...。子ども達にも貴重な体験ができるこの活動を、今後も継続していきたいですね。